

部の概要			
所属課と人員 (H26.4.1現在)	都市計画課 道路下水道課 交通課	41人	

部の運営方針

都市整備部は、都市計画、開発行為の指導、住宅施策、道路、下水道、自転車、コミュニティバスなどに関する業務を担い、土地の計画的な利用促進、また、道路や下水道等の社会資本の整備と維持を着実に実行すること、さらに地域交通の総合的な視点による交通体系の確立や住環境整備を進める担当として、総合的なまちづくりを推進していきます。

平成26年度は、(仮称)まちづくり条例の制定に向け、取り組みを進めます。また、都市計画道路3・4・10号線、さくら通りの改修、下水道南部ポンプ場の長寿命化などの事業を推進していきます。さらに、自転車駐車場等整備計画の策定に取り組むとともに、新たに試行運行したコミュニティワゴンの事業評価等を実施します。

平成26年度の重点項目

項目	具体的内容	達成状況(年度末振り返り)	達成度
1 (仮称)まちづくり条例の制定	(仮称)まちづくり条例の制定に向け、庁内検討会での協議を重ね、市民等の意見を伺うなど取り組みを進めます。 また、あわせて建物の高さ制限についても検討し、平成26年度中に一定の方向性をまとめ、公表していきます。	庁内検討委員会を9回、アドバイザー会議を2回開催し、建物の高さ制限を組み込んだ(仮称)国立市まちづくり条例の骨子案を策定して、平成27年第1回定例会建設環境委員会で中間報告を行いました。	A
2 さくら通り改修事業及び都市計画道路3・4・10号線整備事業	さくら通りを2車線に減線し、自転車走行空間の確保及び桜の植樹環境を改善するため、工事に伴う関係機関等との調整を図りながら、富士見台1丁目から2丁目地区の改修工事を実施します。 また、国や東京都の補助金を活用し、都市計画道路3・4・10号線南工区の用地買収を進めます。	さくら通り改修工事については、街路樹の植栽計画の見直し及び入札不調等により、工事完了が平成27年度となりました。 また、都市計画道路3・4・10号線の用地買収については予定していた用地の契約を締結しました。	B
3 南部中継ポンプ場の長寿命化事業	南部中継ポンプ場長寿命化計画に基づき、平成26年度は施設の改築工事を実施するなど、5カ年計画で進めていきます。	南部中継ポンプ場改築工事の中で、平成26年度に予定していた、電気設備工事及び機械設備工事を2月27日に完了しました。	A
4 自転車駐車場等整備計画の策定	平成26年度は、国立駅南口第1自転車駐車場整備基本設計委託の実施及び市内自転車駐車場の将来需要予測、運営コストなどの検討を行い、平成27年度の策定を目指します。	国立駅周辺整備計画の進捗にあわせ、国立駅南口第1自転車駐車場整備基本設計を実施しました。 また、自転車利用実態調査を行い、将来需要予測等を検討し、市民意見などを参考に市内3駅の自転車駐車場等整備計画を策定しました。	A
5 コミュニティバス事業の充実	コミュニティワゴン「くにつこミニ」試行運行の実施に伴う事業評価・見直し及び新規導入路線の検討やコミュニティバス「くにつこ」の利便性改善について、地域公共交通会議において検討・協議を行います。	くにつこミニの試行運行について、利用者ヒアリング、沿線住民へのアンケート調査を実施し、地域公共交通会議において青柳ルートダイヤ改正、矢川・東ルート及び泉ルートの見直しについて検討・協議を行いました。	A